



進路通信 令和8年度 3年生

—夢や希望の実現へ— 高石市立高石中学校 NO.4

～・～・～ 第1回進路希望調査より ～・～・～

今回の進路希望調査は進学を希望する具体的な学校名の確認ではなく、各ご家庭での進路決定までの大きな方針を確認し、懇談を通して三者で共有することにありました。メ切厳守のご提出ありがとうございました。

集計の結果「専願」「併願」を希望されるご家庭が大半でした。

そこで、「専願(私立高校へ進学したい)」「併願(公立高校へ進学したいが、念のため私立高校も受験する)」「単願(公立高校だけに進学したい)」と「公立高校に合格した場合の厳守事項」を再確認しておきます。

◆**私立専願** { 合格 → **私立高校進学**
不合格 → 公立単願 や (私立1.5次受験) など

◆**私立併願** { 合格 → 公立 { 合格 → **公立高校進学**
不合格 → **私立高校進学**
不合格 → 公立単願 や (私立1.5次受験) など

◆**公立単願** { 合格 → **公立高校進学**
不合格 → (公立2次選抜) や (私立通信制) など

◇**公立特別選抜** 合格 → **必ず特別選抜受験校へ進学**
【公立一般選抜は受験できない】

◇**公立一般選抜** 合格 → **必ず一般選抜受験校へ進学**
【私立併願合格校へは進学できない】

※ () は年度によって、必ずあるとは限らない選択肢です ※

進路説明会でご説明したとおり「専願」・「併願」・「単願」にはそれぞれ『メリット』と『デメリット』があります。この通信であわせて再確認しておきます。

	メリット	デメリット
専願	・進路の決定時期が早い ・併願と比べて合格最低点が低い	・公立高校の受験ができない ・不合格の場合、進路選択の幅が狭くなる
併願	・合格すれば公立受験の後ろ楯となる ・目標の公立受験前に受験を体験できる	・専願と比べて合格最低点が高い ・不合格の場合、進路選択の幅が極端に狭くなる
単願	・受験にかかる費用が少ない	・不合格の場合、進路選択の幅が極めて少なく、希望に沿う選択肢が見つからない場合は、進路決定を次年度に持ち越す場合もある

～・～・～ 夏休みの使い方 ～・～・～

中3の夏とは・・・

学習面に注目すれば、一般的には『実力テスト』や『高校入試』の60～70%を占めると言われている1・2年時の学習を振り返り、復習を集中的に行い、秋から実施される『実力テスト』や冬から実施される『高校入試』に向けた対策と準備を行う期間ですね。

中3の夏休みを「全力で楽しむぞ～」とか「宿題だけはやるぞ～」などの目標設定低めの生徒は高石中学校にはいないと信じています。

夏休み前半は部活動や校外活動の大会などに全力を注ぎ、学習時間とのバランスに苦悩する生徒も多いでしょうが、メリハリと切り替えを大切に、後半の計画も含めて上手く時間を使いましょう。

夏休み明け 9/2(水)チャレンジテスト、9/4(金)第1回実力テスト、9/30(水)第2回実力テスト と大切なテストが続きます。日々の授業もなく時間の制約が少なく、自分で自分に適した学習を組み立てることができる41日間を大切に使ってください。

・・・・・・・・・・＜お知らせ・お願い＞・・・・・・・・・・

◆大阪南エリア 公立高等学校等 合同学校説明会（詳細別紙 配布済）

北会場：堺市立堺高等学校 8月23日(日) 南会場：エブノ泉の森ホール 8月22日(土)

◆各高校の説明会やオープンスクール等に積極的に参加しましょう。

高校のパンフレットやHP < 説明会・オープンスクール参加

◇クラスルーム や 大阪府教育委員会HPでアドミッションポリシーを確認し、「自己申告書(私立希望者は面接資料となる)」の下書きを完成しよう。